

# 深谷市 農委だより

2023年3月  
No. 35



深谷市イメージキャラクター  
ふっかちゃん



市内で新規就農された渡邊亮さんご夫妻  
(6面にインタビューを掲載しています)



編集  
発行

## 深谷市農業委員会

事務局 〒366-8501 深谷市仲町11番1号 ☎ 571-1211(代表)、577-3439(直通)、FAX 578-7614



## 農業算出額について、深谷市の状況をお知らせします。

令和2年、農林水産統計※<sup>1</sup>による全国市町村別農業産出額は、1位が宮崎県都城市、2位が愛知県田原市、3位が北海道別海町、4位が茨城県鉾田市、5位が新潟県新潟市の順であり、上位5市町は前年同様の順位となっています。

ちなみに深谷市は24位で、上位100位以内に入っている埼玉県内の市町村は深谷市のみとなっています。

直近の農業算出額は、以下のとおりです。

### ■令和2年 市町村別農業算出額(推計)

深谷市

単位：1,000万円

| 耕 種     |       |    |    |    |     |    |       |    |            |   |            |
|---------|-------|----|----|----|-----|----|-------|----|------------|---|------------|
| 小計<br>① | 米     | 麦類 | 雑穀 | 豆類 | いも類 | 野菜 | 果実    | 花き | 工 芸<br>農産物 | 茶 | その他<br>作 物 |
|         | 2,296 | 89 | 8  | 0  | 1   | 10 | 1,987 | 8  | 167        | 1 | —          |

  

| 畜 産     |     |     |    |     |     |     |       |            | 加 工<br>農産物<br>③ | 農業産出額<br>合 計 額<br>①+②+③ |
|---------|-----|-----|----|-----|-----|-----|-------|------------|-----------------|-------------------------|
| 小計<br>② | 肉用牛 | 乳用牛 | 生乳 | 豚   | 鶏   | 鶏卵  | ブロイラー | その他<br>畜産物 |                 |                         |
|         | 794 | 215 |    | 146 | 129 | 189 | 238   | 236        | —               | 6                       |

注)整数表示により、合計が合わない場合があります。

※1 農林水産統計：農林水産省が行う農林水産業に関する統計調査

(注：この統計は都道府県別の農業産出額を農林業センサス等を用いて按分して推計しているため、市町村毎の価格や単収の差は反映されていません。)

**農地改良(盛土)をするには  
事前に手続きが必要です。**

農地改良とは、農地の保全もしくは利用の増進といった農業経営の改善を目的とした行為であり、単なる残土の処分を目的として行うものではありません。

農地改良(土の搬入を伴うもので、田畑転換を含む)を行う場合は農地法の規定に基づき、あらかじめ農地転用(一時転用)許可申請または届出(改良面積が1,000㎡未満かつ、工期が1か月以内の場合)の手続きが必要となります。

手続きをせずに無断で工事をおこなった場合等は農地法違反となり、工事の中止や原状回復の命令がなされる場合があります、さらに罰則が適用されることがあります。農地改良をお考えの方は、必ず事前にご相談ください。

問い合わせ

深谷市農業委員会事務局

☎5777・3439



## ネギネクロバネキノコバエの防除

近日、ネギネクロバネキノコバエの被害が見られています。ネギの残さは適切に処理し、新たな寄生場所を作らないようにしましょう。

### ■ネギ残さ等の腐熟促進

#### ①石灰窒素を使い、腐熟させる方法

収穫したネギに幼虫による被害があった場合、残さなどを捨てる時には、速やかに石灰窒素を加え、腐熟させます。残さの上から必ずビニールシート等で被覆密閉し、周囲に飛散させないようにします。

幼虫による被害がなかった場合、収穫が終わったら、速やかに耕うんしましょう。また、残さは早めに腐熟させて適切に処理しましょう。

#### ②微生物分解資材を活用する方法

有機物分解能力を持つ微生物資材を活用し、ネギ残さを早く分解させます。

※注意！

石灰窒素、殺菌剤との同時使用は避け  
てください。

### ■ほ場の周辺作物や雑草管理の徹底

ネギやにんじん以外の作物や雑草にも寄

生するため、周辺作物の薬剤防除や除草作業を定期的に行いましょう。

### ■排水対策

生育期間には、ほ場に水が溜まらないように明渠などを設置しましょう。

使用した機械等（トラクタや管理機のタイヤ、ロータリ等）は、移動の際には必ず土をよく落として、他のほ場へのまん延を防ぎましょう。



残さは適正処理しましょう

### 問い合わせ

深谷市農業振興課

☎577・3298

## 砂ぼこり対策の協力について

冬から春先の農閑期にかけて、強風で優良土壌が飛散し、風下の地域の住環境に悪影響を及ぼします。次のような対策で優良土壌の飛散を抑えましょう。

- 中低木、竜のひげの植栽または防風ネットの設置
- 次期作に向けた耕運作業を作付け間近まで控える
- 畑かんなどで散水し農地の湿潤化を図る
- 緑肥作物（エン麦、ライ麦）の播種

また、市では防風ネットの設置補助を行っています。ご協力頂ける方はお問い合わせください。（農地の場所などにより、防風ネットの設置ができません場合があります。）

### 問い合わせ

深谷市農業振興課  
☎577・3298



# 農業者年金に関するQ & A

## Q & A

**Q** 他のも種の制度と比べ、メリットは何ですか。

**A** 農業者年金のメリットとしては、65歳以降に給付される年金等は自らが積み立てた保険料とその運用益を原資とするため、加入者受給者比率に左右されず、自分自身の設計で年金を構築できる安定した制度であることや、公的年金の二階建て部分に対し、唯一、国庫補助がある公的年金制度であること等があります。

また、保険料納付済期間が短期間であっても、それに応じた年金を受給できることなど農業者の生涯設計に柔軟に対応できる特徴があります。

**Q** 積立方式は、なぜ安全なのですか。

**A** この方式は、将来の年金給付に必要な原資は、予め、加入者「自ら」が積み立てておく方式なので、その時々々の加入者数等に左右されません。このことから、積立方式は、長期的に安定した制度です。

なお、積み立てられた原資は、安全か



つ効率的に運用することにより、その収益も、年金給付の原資となります。

**Q** 加入手続きは、どうすればよいですか？

**A** すべて任意加入制度となるために、農業者自らが基金に申し込むことにより加入することができず(その申出をした日に、農業者年金の被保険者資格を取得しませぬ)。

加入の手続きについては、加入申込書をお近くの農業協同組合の窓口提出していただくこととなります。

**Q** 自分の支払った保険料を農業者老齢年金として受給する要件は何ですか？

**A** 農業者老齢年金の受給要件は年齢の要件のみで、保険料納付済期間を有した方が65歳以上75歳未満の間で裁定請求を行なったときから受給できる年金です。(裁定請求せずに75歳に達したときは、75歳から年金を受給することになります。)(また、希望により60歳〜64歳の間で繰り上げ受給するこ



とも可能です。なお、農業者老齢年金は積み立てた額に依りその額が決定されるものであることから、保険料納付済期間の長短等は受給するための要件とはなっておりません。

**Q** 繰り上げ支給の減額率はどうなりますか？

**A** 農業者年金の額は、納付された保険料及びその運用収入の額の総額を予定利率及び予定死亡率を勘案して農林水産大臣が定めた年金原価率で除した額となります。繰り上げ支給の減額率を決めるのではなく、年金原資を各年齢毎の原価率(農林水産大臣が定めます。)(で割って算定しますので、65歳よりも繰り上げ支給を行う年齢の年金原価率が大きくなり、年金原資が同額であっても年金額は少なくなります。

具体的には、65歳で受給する年金額を100とすれば、60歳で繰り上げ受給する年金額は、男性の場合にはおおよそ84、女性の場合にはおおよそ86となります。(令和4年度の年金原価率で計算)



